

ニコニコ箱

メルボルン国際大会に参加してニュージーランドとオーストラリアの一部観光を楽しみ、多くの友人が出来ました。(片岡正明) 早退します。申し訳ありません。(田中秀也) 瀬越智和。滝本光男

【皆出席御祝】荻原昭人・藤井健夫
 【誕生日御祝】岩崎 新・上田祐広・桑原慎治・佐竹 新・長谷美左子・林 洋三
 【配偶者誕生日御祝】佐竹 新
 配偶者誕生日御祝 / いつもありがとうございます。(辻橋清和)
 結婚記念日御祝 / 単独での歌ありがとうございました。結婚して30年。家族は孫を含め9人になりました。(清川卓二) 各 君

ビジター受付

- 6月15日(木) 福井西 12:00~12:30 福井県護国神社
- 6月21日(水) 福井北 12:00~12:30 ザ・グランユアーズフクイ 1F
- 6月28日(水) 福井北 12:00~12:30 ザ・グランユアーズフクイ 1F 大手町カフェ前
- 6月29日(木) 福井西 12:00~12:30 福井県護国神社

栄誉行事

皆出席御祝

藤井 健夫会員 (25年)
 荻原 昭人会員 (1年)



配偶者誕生日御祝

久代 雄一郎会員、岡田 章会員
 清川 卓二会員、佐竹 新会員、辻橋 清和会員



誕生日御祝

城戸 利枝会員、岩崎 新会員、宮崎 茂和会員、村上 与司和会員
 長谷 美左子会員、桑原 慎治会員、清川 卓二会員、佐竹 新会員
 酒井 孝会員、林 洋三会員、上田 祐広会員



結婚記念日御祝

竹原 和行会員、村中 洋祐会員、清川 卓二会員
 横山 強志会員、尾崎 隆伸会員、浮田 慎太郎会員
 村上 与司和会員、橋本 一也会員



米山奨学特別寄付金

荻原昭人・加藤幹夫・英 貴子 (油谷啓司) 謝さん、お元気ですか。 各 君

ロータリー財団増進特別寄付金

林 洋三・山岸恒一 (油谷啓司) 何かのお役にたてれば幸いです。(出雲路康照) わずかでも世界の役に立ちますように。(清水正一) 野村先生のお言葉に賛同して。(野村直之) 次年度の活動計画において、財団寄付の増進をお願いいたします。(野村直之) 皆様、ご協力をお願いします。(宮崎茂和) 今月(6月)で入会以来51年が経ちました。先輩は、菅原さん1人になりました。健康に感謝です。(村田長隆) ロータリー財団へのご寄付ありがとうございます。(村田長隆) 各 君

寄付金の状況

	6月1日分	累計	目標
ニコニコ箱	51,000円	2,419,300円	3,000,000円
米山奨学金	9,000円	2,253,000円	2,544,000円
ロータリー財団	32,000円	3,673,220円	3,880,000円

ありがとうございました。



ROTARY CLUB of FUKUI



福井ロータリークラブ会報

R.I. District 2650 2022-2023 Weekly Bulletin
 2023年6月8日 第2587号(創刊2743号)

《2022-2023年度 R.I. テーマ》

クラブテーマ : 持続可能なロータリー(サステナブル ロータリー) ~ 絆の再構築へ ~
 地区スローガン : 感動、感激、そして感謝



IMAGINE ROTARY

R.I. 会長 R.I. 第2650地区ガバナー
 ジェニファー・ジョーンズ 尾賀 康裕

理 事	監 事	役員補佐
会長 荻原 昭人	後藤 正邦	副幹事 角谷 恒彦
副会長 吉田 清二	増田喜一郎	副会計 初瀬川達郎
直前会長 山内鴻之祐	清水 盛伸	副会計 長谷川英一
幹事 中広 久	城戸 利枝	副会場監督 中山 浩成
会計 松田 将裕	渡辺 崇嗣	副会場監督 野路 純平
会場監督 角谷 恒彦	ロータリー財団 村田 長隆	

6月は「ロータリー親睦活動月間」です。地区、国を超えて同じ志を抱くロータリー行動グループの限りなき奉仕活動に感動。感激、そして感謝。

本日の例会

2023年6月8日 第3538回

今後の予定

12時30分 開会点鐘
 会長挨拶
 ロータリー財団 表彰
 マルチプル・ポールハリスフェロー 第7回 北島 恬 会員
 第4回 岡田 章 会員
 第3回 野尻 章博 会員
 第1回 村井 勝 会員
 清川 卓二 会員
 ポールハリスフェロー 酒井 孝 会員、松田 将裕 会員
 委員会報告・幹事報告・その他
 大分 RC 友好訪問報告(友好双子クラブ委員会 長谷川 智洋 委員長)
 13時30分 閉会点鐘

- 6月15日(木) 会員卓話(嘉屋 次郎 会員)
- 6月22日(木) 12時30分~13時10分 例会 13時15分~14時30分 クラブ協議会(今年度事業報告)
- 6月29日(木) RACと最終合同例会(夜間)

会長挨拶



2022-23年度 会長
 荻原 昭人

今日は第一例会です。私の年度もあと一ヶ月となりました。会長挨拶は今日を含めて残り5回ですが、皆さんが例会に来て良かった、役に立ったと感激や感動を感じてもらえるような時間にしたいと思います。よろしくお願いします。
 さて今日は第一例会のため、先ず日本国旗と国歌の振り返りからお伝えします。日本の国旗、日章旗の意味は日本民族の心を表しています。太陽を赤い○で表し、自然の恵みに感謝する心を持つ民族であること、そして赤は博愛と活力、白は神聖と純潔を表しています。また、国歌「君が代」は、天皇陛下を中心とする日本が、永遠に平和でありますようにとの願いが込められています。皆様もぜひ、国旗・国歌の意味を忘れないでください。続いて本題です。

今日はビジネスに役立つ話題の3本立てでいきたいと思います。
 一つ目は「エビングハウスの忘却曲線」です。エビングハウスの忘却曲線とは、ドイツの心理学者であるヘルマン・エビングハウスが提唱した、特に中期記憶(長期記憶)に対する時間の経過と記憶の関係を表した曲線のことをいいます。人の記憶は「時間が経つほど忘れてしまう」ものです。故に確実に記憶するためには反復することの大切さを説いています。国旗「日章旗」や国歌「君が代」の意味も繰り返すことにより長期記憶に刻まれます。記憶についての特製を知ることにより、ミスを防ぐことができます。

二つ目は「挨拶」について。6月1日は企業採用選考活動が解禁日です。多くの大学生が採用選考試験に挑みますが、先ず大事なことは挨拶です。挨拶とはひらがなで「あいさつ」と書きますが、それぞれのひらがなを頭文字に、下に言葉をつけると挨拶をする上で大事な四つのポイントが浮かび上がります。それは「あかるく」、「いつでも」、「さきに」、「つづけて」することです。また、挨拶を行うときは「語先後礼」も大切です。言葉を先に、行動は後という意味。言葉と行動が同時にとなると、言葉は斜め下にいき、相手に届きません。相手に気持ちを届けるためには言葉が先で、行動が後、それが相手の心に最も届く美しい挨拶の仕方です。

三つ目は「時間の大切さ」についてです。ビジネスにとって時間は貴重な資源です。1秒を大切にすることはチャンスを呼び込むといわれますが、例えばエレベーターに乗った際、普段はどんな順番でボタンを押しているのでしょうか? おそらく多くの人は「行き先の階」を押してから「閉じる」を押していると思います。これを逆順で押したらどうなるか、つまり「閉じる」を押して、すかさず「行き先の階」を押す。この順番だと「階」を押して「閉じる」より、ほんの数秒ですが早くなります。(注:ドアが閉じる前に階を押した場合)時間をより大切にしたい方は実践してみてください。そのたった数秒の積み重ねが、実は大きな差になって表れるのがビジネスであり、人生であると思います。たった数秒、されど数秒。塵も積もれば山となるです。日頃の時間を大切にしていきたいと思います。

今日はビジネスに役に立つネタ3本をお伝えし会長挨拶といたします。6月も明るく、元気にいきましょう!

今後の例会

2023年6月15日(木)

- 会場 : ザ・グランユアーズフクイ
- 開会点鐘 : 12時30分
- 会員卓話(嘉屋 次郎 会員)
- 閉会点鐘 : 13時30分

現在会員数

137名

2023年6月1日 第3537回

出席報告

● 現在会員	137名
● 出席者	79名
● 欠席者	49名
● 出席免除者欠席	9名
● 今回例会出席率	61.7%

例会修正出席率

5月11日	
● メークアップ	22名
● 欠席者	22名
● 修正出席率	83.6%

●メークアップ 藤本潤一(5/23 地区 第5回 公共イメージ委員会)、渡邊義信・増田喜一郎(5/26 地区 会員増強・拡大委員会)、高橋宏幸・島田康隆・久代雄一郎・白江文夫・市橋信孝(5/31 福井北)、片岡正明・伊藤仁一郎(5/27-31 メルボルン国際大会)、村中洋祐(6/3 2022-23年度 次年度公共イメージ担当者会議)、木村憲一(6/4 近江八幡RC)、(6/1 理事会 12名) 各君

例会報告

米山奨学金 授与

2022 学年度 米山奨学生 謝 燕琴さん
2022 学年度米山奨学生 謝 燕琴さんに 萩原会長より奨学金の授与がされました。



～友情の握手～



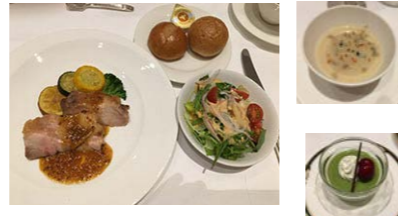
乾杯の挨拶



渡邊 義信パスト会長より乾杯の挨拶をいただきました。

本日のお食事

- 野菜のピヨンスープ
- サラダ ・パン
- 鶏もも肉のローストマスタードソース
- 抹茶プリン ・コーヒー



幹事報告

幹事 中広 久

本日、例会終了後、聚楽の間にて理事会を行います。参加される理事役員皆さま、よろしくお願いたします。

クラブ協議会 (次年度活動計画)

次年度 クラブ奉仕担当 片岡 正明 理事

持続可能なロータリーの運営と活動に必要な奉仕がクラブ奉仕であることから、クラブ奉仕活動の促進に努め、会員の満足度の向上に資する企画運営を行う。

- 1、「出席向上について」
出席奨励委員会と共に例会その他諸行事への出席意義を説き、例会出席は元よりメークアップの奨励も積極的に促進する。
又、プログラム委員会と共に例会出席が楽しく、価値あるものになるように卓話、テーブル談話、その他のプログラム等を企画して全体的な出席向上意欲の高まるクラブ運営に努める。
- 2、「会員増強について」
会員増強関連委員会と共に会員総数 140 名台の維持を目指し、会員候補者のリストアップと新規入会見込者へのアプローチを積極的に行う。尚、その際は未充填分野の新会員候補者を検討する。
- 3、「親睦活動について」
親睦活動委員会と共に次年度運営方針テーマ「RCをたのし

- み学ぼう」に沿って、楽しんで親睦を図り奉仕の輪が広がるような会員間の親睦活動を図る。
又、同好会活動委員会と共に会員間の更なる親睦が図れるよう参加の奨励、推進を図る。
- 4、「入りて学び、出でて奉仕について」
ロータリー情報委員会と共にクラブの基本理念から始まる学び多き場を提供する。特に、炉辺会談の回数や内容等について充実を図る。
 - 5、「定款・細則・内規等の整理について」
規程・管理委員会と共に定款・細則・内規等について運営上の諸課題を整理し、理解を進めて、淀みのない運用を図る。
 - 6、「ニコニコ箱の寄付金について」
ニコニコ箱の寄付金がロータリーの奉仕活動を財源的に支えるものであるところから、寄付金の趣旨について理解と協力が得られるように努め、明るく積極的な寄付が促進できるように努める。
 - 7、「広報活動について」
雑誌・文献、会報、公共イメージの各委員会と共に会員間の情報共有の他、対外の方々から関心を寄せて頂けるような公共イメージのアップを図る。

が一部の方に片寄っている傾向が見られますので、すべての会員がロータリアンとしての自覚を持たれて、自発的な寄付に協力していただけますように、ロータリー財団委員会と協議して参ります。
国際的な奉仕活動の実施はロータリーの醍醐味です。当クラブによるグローバル補助金を利用した奉仕活動への端緒を探るべく、各種の準備を行います。

次年度 ロータリー財団担当 野村 直之 理事 代読 角谷 恒彦 次年度幹事

RI 第 2650 地区のロータリー財団への寄付目標は会員一人当たり年間 180 ドルです。年 2 回の会費納付の際に各 60 ドルのロータリー財団への寄付金も併せて納付いただいています。しかし、地区目標を達成するためには会員の皆様に例会時の財団寄付を 1 年間に 4 回行って頂く必要があります。当クラブでは、例会時の寄付

次年度 職業奉仕担当 齊藤 英夫 理事

〈職業奉仕委員会〉
ロータリアン自分の職業を天職と考え、職業を通じて社会に奉仕することが重要であると思うように啓蒙します。コロナ禍で社会が変貌を遂げました。一旦落ち着いた感じですが感染者がまだ増えて来ており、第 9 波が始まるのではないかと懸念され、先行きが見通せない状況です。

新型コロナウイルスは人々の健康に影響を及ぼして、コロナ太り、コロナうつ、コロナフレイル、コロナ感染症後遺症といっ

次年度 社会奉仕担当 奥村 隆司 理事

〈社会奉仕常任委員会〉
With コロナの中、活動の制限、また人的交流の制限があった中ではありましたが、その中でも昨年いろいろな活動を行って頂き、本年度は After コロナとなり、交流制限が解かれる中、今一度 RC の原点に立ち戻り、奉仕と親睦の基本を確認し、社会奉仕委員会、環境保全委員会と共に、連携を取りながら、奉仕事業を行って参ります。

〈社会奉仕委員会〉
今後の福井ロータリーとして持続可能な奉仕事業を模索検討していきます。検討ポイントとしては4つございまして、
①福井ロータリーの組織として、費用や人的視点から持続的に遂行することが可能な事業であるか？
②ロータリークラブ会員に賛同を得られる事業であるか？

次年度 国際奉仕担当 堀内 康代 理事 代読 角谷 恒彦 次年度幹事

国際奉仕常任委員会は、今年度も国際奉仕委員会、友好双子クラブ委員会、米山記念奨学委員会の3つの委員会で構成されております。国際間の親睦・親善・平和を推進。ロータリーらしい奉仕活動を目指しています。
〈国際奉仕委員会〉
前年度理事の立場で、外国人技能実習生交流イベントを実施しました。外国人技能実習生ファーストで事業を行いたいと考えます。参加者はとても楽しそうでしたが、企業間の情報交換までは至りませんでした。今年度はそういった反省点を踏まえよりよい交流の事業を目指して行こうと考えています。

次年度 青少年奉仕担当 萬谷 光司 理事

青少年奉仕担当としましては、寺本委員長率います青少年奉仕委員会、瀬越委員長率いますローターアクト委員会、辻委員長率いますインターアクト委員会そして前川委員長率います青少年交換生委員会の4委員会で活動して参ります。
〈青少年奉仕委員会〉

青少年奉仕委員会は次年度で4期目となる寺本委員長のもと、主にガウディ・プロジェクトにおきましては現在二名の支援をしております。また、関係各所とのパイプもでき、現在の対象施設2施設以外からも問い合わせもあり、一人でも多くの子供たちの就業に対する精神的、経済的支援に繋がっていきたくと考えています。
〈ローターアクト委員会〉

ローターアクトクラブは皆さんご存じのように RI の改革により直轄となり、人頭分担金の支払いも 2022 年 7 月 1 日より始まっております。
また次年度は創立 35 周年の年で、福井ローターアクトク

た健康被害が見られています。医師の立場から吉田会長の意向を踏まえ、医師の職業を通じて皆様の健康をサポートしたいと思っています。

投書箱を設置して皆様からメンタル及び身体の健康上の相談を募り、専門医が返答することを考えています。ただし、実施については個人情報に十分配慮する必要がありますので、吉田会長と相談したうえで決めたいと存じます。

その他、医師会長や感染症専門医の卓話を考えています。
〈キャリア教育推進委員会〉

RLIに参加して研修を受けてもらい、キャリアアップを図りたいと考えています。

- ③事業にかかる費用に対し、社会へ効果はどのくらい見込めるか？
 - ④公共イメージ向上に繋がる事業であるかどうか？
- 以上の4点を視点に置き検討していきたい。

また前年度、小野田委員長の元、過去からの記念事業等における周年記念、寄贈、協賛時に設置しました記念碑、寄贈物等を調査し現状把握を行って頂き、先日での例会でも報告がありました通り、「記念碑並びに植樹プレート整備計画書」を引き継ぎさせて頂いた。その中で、喫緊の課題より優先事項決めて、本年度は少しでも再整備を行っていきたく。
〈環境保全委員会〉

例年の足羽川清掃活動への参加、並びに足羽山あじさいロードの管理を社会奉仕委員会と連携して行って参ります。
また福井北ロータリークラブ主催の足羽山活性化に関する懇談会や事業に、他ロータリークラブと共に参加、協力して足羽川公園の自然保護・再生活動への参加を予定している。

〈友好双子クラブ委員会〉

今年の5月。コロナ感染で中断していた大分ロータリークラブへの訪問が復活し、今年度はお迎えする事になるかと思えます。時期が決まれば準備をしたいと考えます。

〈米山記念奨学委員会〉
引き続き米山奨学生の米山奨学金を担当します。米山ランチを開催し、より多くの寄付金を目指します。米山奨学生謝さんと会員との交流を図ってまいります。フットワークを軽くし、米山の活動を PR してくれることを期待しています。

以上、次年度国際奉仕常任委員会は、それぞれ楽しくコミュニケーションを取りながら事業を進めてまいりたいと考えています。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

ラブからは地区代表も輩出される大事な年となります。しかしながら、会員は5名からのスタート、周年経験者は次年度会長の市橋君一人と言う事で、昨年同様の支援や会員増強の支援も行いながらも、これからの支援の在り方についても考えていきたいと思います。瀬越委員長の方では、本年度の村田委員長との引継ぎや、アクトクラブの例会にも参加し、本年度次年度会長、地区の宮下次年度代表とも次年度に向け、意思の疎通を図っております。

〈インターアクト委員会〉
次年度辻委員長を本年度インターアクト委員会の委員長白江会員が副委員長としてサポートして頂きます。本年度同様、計画に基づき活動していきたいと考えています。
〈青少年交換学生委員会〉

本クラブ会員の長田会員のご息女依頼、コロナ禍もあり当クラブから交換留学生を出しておりませんでしたので次年度は交換留学生の募集も行い、受け入れ体制づくりも行っていきたいと考えております。